

各位

公益社団法人日本学生陸上競技連合
専務理事 永井 純

FISU World University Games(2021/成都) 開催延期について

平素は、日本学生陸上競技界発展のため格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、来る 8 月 18 日(水)から 8 月 29 日(日)の期間において、中国・成都で開催予定の標記大会について、JOC から FISU の通知文書とともに開催延期のご連絡がありましたのでお知らせいたします。

尚、本連合は、4 月 10 日の 10000m 選考競技会、6 月 4 日～6 日の 2021 日本学生陸上競技個人選手権大会、6 月 12 日～13 日の第 105 回日本陸上競技選手権(混成競技)について FISU World University Games(2021/成都)日本代表選手選考会の冠を外します。

関係者の方々には多大なご迷惑をおかけする事となりますが、何卒ご理解賜りたくお願い申し上げます。

【FISU からの通知文書の和訳(JOC)】

新型コロナウイルスのパンデミックは 2021 年初旬になっても継続的に起こっており、人々は安全と健康を維持するために様々な努力を強いられてきました。

ご存知の通り、2020 年から FISU 主催大会もこの新型コロナウイルスの影響を上、キャンセルや延期が多く発生していました。成都ユニバにおいても、FISU と組織委員会は、慎重な決定を下すために、常に状況を確認し、評価・検証を行ってきました。

特に組織委員会は中国の国家当局によって課された入国条件・制限を含む新型コロナウイルスのガイドラインを作成し、FISU に提示しました。その提案は参加 NUSF にも提示され、中国の要件と NUSF の準備状況等を注意深く分析した後、FISU と組織委員会は、中国のユニバーシアード委員会とともに、当初の予定であった 2021 年 8 月 18 日～29 日の期間では開催できないことで同意する決断となりました。大会は 2022 年以降に実施することになるが、具体的な時期発表は 5 月の FISU 理事会で承認を得た後になります。

このような決断となったことは FISU としても大変心苦しかったものの、各 NUSF の健康と安全を守る上では正しい決断であると信じております。

FISU は引き続き各 NUSF の協力と支援を頂きたく、より良い関係を構築し、次回のワールドユニバーシティゲームズ開催に向けて協力体制を築ければと考えております。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

【FISU 公式 HP(URL) : 大会延期のお知らせ】

[Chengdu 2021 FISU World University Games postponed to 2022](#)